

日本郵便(株)と国土交通省が勉強会を開催 ～何かが違う！土砂災害の前兆現象を早期発見へ～

国交省湯沢河川国道事務所では、平成2年より八幡平山系(秋田側)約510km²のエリアについて、国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っています。

局地的な豪雨の増加や約40年周期で噴火を繰り返している秋田駒ヶ岳(前回の噴火から今年で44年経過)などの状況も鑑み、より多くの方々に土砂災害の前兆現象を早期に発見頂く手段の一つとして、国交省湯沢河川国道事務所長と日本郵便(株)角館郵便局長ほか4局長の間で、土砂災害防止に関する協力協定書を、一昨年8月1日に締結致しました。

本格的な梅雨期を迎えるにあたり、土砂災害の前兆現象について勉強会を開催し、今後の降雨に備えるものです。

■日時：5月28日(木) 16時～17時(予定)

■場所：角館郵便局大会議室(2F)

■参加予定人数：郵便局員約20名

■勉強会の内容：別添次第を参照願います

【参考】

□協定名：土砂災害防止に関する角館郵便局、田沢湖郵便局、神代郵便局、田沢郵便局、田沢湖高原簡易郵便局と国土交通省湯沢河川国道事務所の協力に係る実施協定

□締結日：平成25年8月1日

□協定書の協力内容

- ・土砂災害関係情報(ポスター、冊子など)の掲出
- ・各郵便局の外務社員が土砂災害発生時の前兆現象等の情報入手時に国への通報
- ・郵便局舎への雨量計設置の協議(設置が必要となった場合)

湯沢河川国道事務所HP URL (<http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/>)

※発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省東北地方整備局湯沢河川国道事務所

湯沢市関口字上寺沢64-2
電話0183-73-5544

技術副所長

佐藤 徳男 (内線204)

調査第一課長

林 将宏 (内線351)

何かが違う

～前兆現象の早期発見のために～



土砂災害防止協力協定に関する 日本郵便(株)と国土交通省の勉強会

1. 開会のあいさつ
2. 資料説明
 - ①当該地域の火山活動と土砂災害
 - ②土砂災害の種類等
 - ③前兆現象について
 - ④雨の強さと降り方
3. 質疑応答
4. 閉会のあいさつ

開催日:平成 27 年 5 月 28 日(木)

会場:角館郵便局大会議室

日本郵便株式会社 角館郵便局・田沢湖郵便局・神代郵便局
田沢郵便局・田沢湖高原簡易郵便局
国土交通省湯沢河川国道事務所